

令和6・7年度熊本県教育委員会指定「熊本の学び」プロジェクト校
令和6・7年度上天草市教育委員会指定「生きる力」研究推進校



上天草市立登立小学校公開授業

「熊本の学び」の理念を具現化する



学校教育目標

笑顔・元気・命かがやく子供の育成
～のびっ子笑顔大作戦～

育成を目指す資質・能力

方法を**選択**し、物事に**主体的**に
取り組む児童個々の**自律性**



スローガン

すすんで、
自分で、
自分たちで



研究主題

子供と創る「学びのひとりだち」
～主体的に学び続ける児童の育成～

上天草市立登立小学校

熊本県上天草市大矢野町登立14103番地



noes@edu.kamiamakusa-city.jp



<https://es.higo.ed.jp/noboritate/>

研究の概要

【研究主題】

子供と創る「学びのひとりだち」 ～主体的に学び続ける児童の育成～

「学びのひとりだち」とは、児童一人一人が「学びの主体」となり、「自律した学び」を展開することである。「学びのひとりだち」により、児童は「自らの目的や力に合わせ、自己の目指す学びを選択し、友達と共に学びを深めていく」。その中で、「自らの学び方のめあてをもち、学びの状況を自覚し、自己の学びを調整・修正しながら、自らの学びを確立していく」ことができる。

我々は、研究主題の具現化に向けて、授業改善を研究の核として、児童主体の「学習活動の展開の在り方」、児童個々の学びの成立に向けた「学び方指導・支援の在り方」等について実践を積み重ね、授業研究による授業力向上への取組を進めてきた。

【研究主題具現化に向けた構想】



1 授業づくり(学習活動の視点)

学習が、個別最適な学びと協働的な学びが一体化し、児童個々の主体性に培われた学びとなるように、以下の視点をもとに授業づくりを進める。

- (1) 「**単元ガイダンス**」による単元ゴールへの見通しと単元末の自己(児童)のイメージ化の促進
- (2) 「**家庭学習**」と関連を図った学習過程の工夫
- (3) 「**学び方の選択**」を生かした個別最適な学びを生む課題解決時における指導・支援の展開
- (4) 「**学び直し**」のある学習のまとめと振り返りを促進する指導・支援の展開

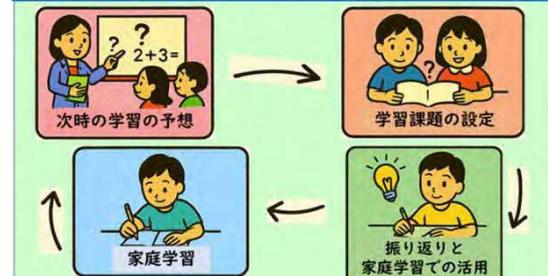
単元ガイダンス
単元の学習を見通し、どんな力を付けるのかどう学びたいのかを捉える



学び方の選択
学習状況や学習の目的にあわせて学び方を選び主体性に培われた自力解決を進める



家庭学習
授業内容との関連・連動を図りながら課題解決への意識を高める



学び直し
教師のコーディネートにより児童が自らの学びを再構築する



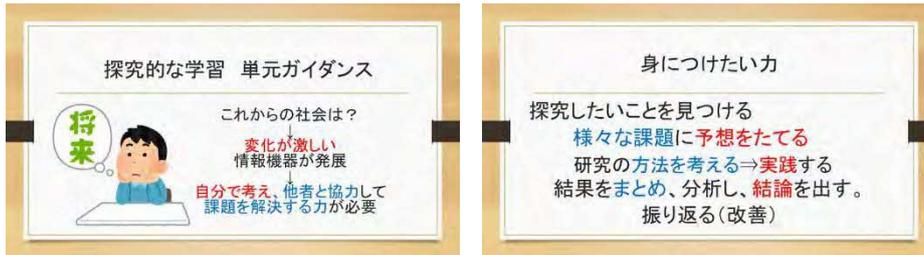
研究の概要

2 学び方づくり(教科等横断的な視点)

探究的な学習を通じた児童個々の主体的な学びを創出する総合的な学習の時間により、主体的に課題解決を図る学び方の定着を図る。

- (1) 児童個々の「探究の種」探しによる、学習計画づくり
- (2) 情報収集の方法を選択し、友達との協働的な整理・分析・考察
- (3) 「学びの基礎基本」の活用を核とした他教科との関連

【総合的な学習の時間に係るガイダンス】



【探究的な学びの過程】

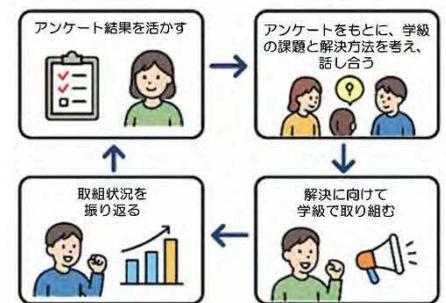


3 学級づくり(学習基盤の視点)

人間関係調整に係るプログラムを取り入れ、学級経営の充実を図り、学びの基盤をつくる。

- (1) アンケート結果を活かした児童の自発的・自治的活動の促進
- (2) 自己肯定感、自己有用感の向上への指導・支援の充実
- (3) レジリエンスの視点を活かした道徳科の授業づくり

【学級の基盤づくりの方途】

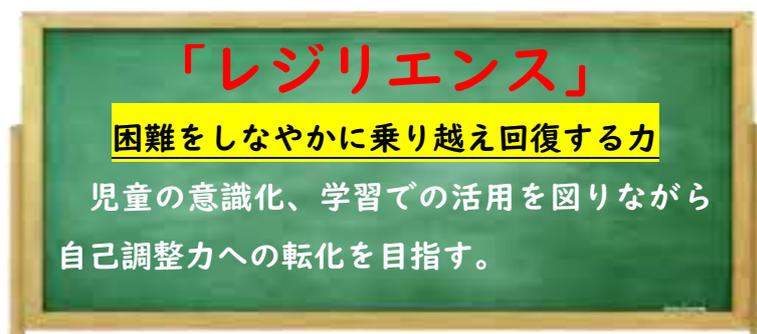


4 内面づくり(レジリエンスの視点)

「心のもちよう」を前向きにし、学びに向かうしっかりとした土台をつくるための児童個々のレジリエンスの向上を図る。

- (1) 実態把握
レジリエンスアンケートの実施と家庭との連携
- (2) 人間関係調整力を高める取組
パワフルキッズタイムの効果的な実施
- (3) レジリエンスを高める「目標設定」と「振り返り」及び教師の「評価」の工夫

【レジリエンスの7つの視点】



学び方の選択

自らの学習状況や目的に合わせて学び方を選ぶ場の設定

一人で



一人で考えを深めてみたいな。

ペアで



友だちの考えを聞いたら、自分の考えも変わってきた。

グループで

同じ考えの人がグループにいるから安心して話し合えるな。



先生と



他律的な学び	支援を受ける	① 教師の支援を求める	最も他律的な学び方、自分で解決が難しいときに、教師の助けを得る	つまづきの具体については、児童本人から伝えさせる
協働的な学び	他者と関わる	② 友達と確認し合う	自分の考えを友達と照らし合わせることで、理解を深める	過剰なヒントや支援をせず、解決を見守ることを大切にす
		③ グループで話し合う	複数人で意見を出し合い、協働的に課題に取り組む	多様な学びへの柔軟な対応と形成的評価に心がける
自立的な学び	自分で考え行動する	④ 共同解決に向けて準備する	グループでの解決に向けて、自分の役割や考えを整理する	自分の解決意図に応じたグループ化を勧める
		⑤ 自分で解決を進める	自分の力で課題に取り組み、試行錯誤する	よりよい考えの提示の仕方について検討するように働きかける
		⑥ 考えの提示に向けて準備する	自分の考えを他者に伝えるために、論理的に整理する。最も自立的な姿勢	共同解決の進め方や課題の深め方が話題となるように働きかける



表計算ソフトの個人シート
のリストから学び方を選択

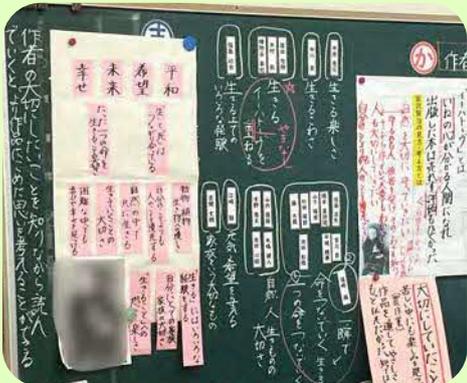


自分の立ち位置を可視化

「学び方選び」のための共通理解

学び直し

児童が自らの学びを再構成するための教師のコーディネート



個々の意見を交流した後、
教師がキーワードを提示し、
全体の考えを整理



グループで話し合ったことを
全体で発表して共有

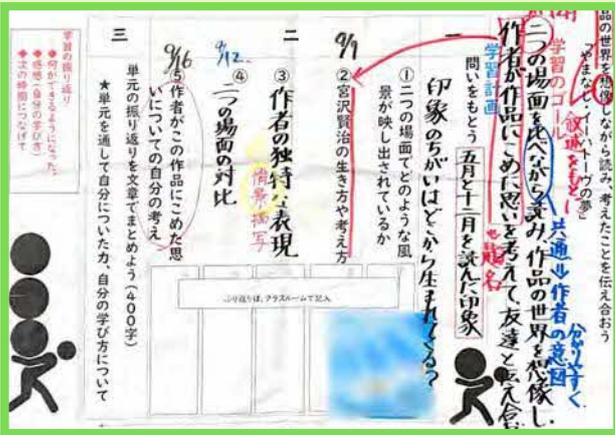
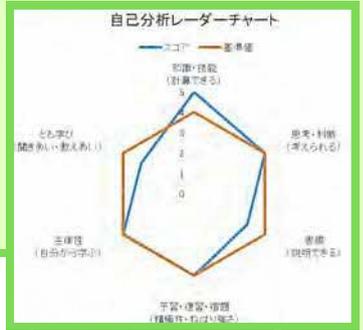


それぞれの考えを発表し、
共通点・相違点を話し合い、
全体で共有

単元ガイダンス

児童に学びの見通しをもたせる手立て

レーダーチャートで自分の学びを自己分析して、学び方のめあてを立てる。授業後や単元終了後に振り返りを記入する。



【国語の単元計画表】

単元計画シートの活用例 (算数)

【算数の自己分析レーダーチャートと単元計画】

家庭学習と関連

家庭学習での学びを生かす授業展開



【予習として家庭学習で書いてきた児童の考え】



【予習したものを他者参照し考えを共有する】

こういう考え方もあるんだね。授業で詳しく聞きたいな。

振り返り

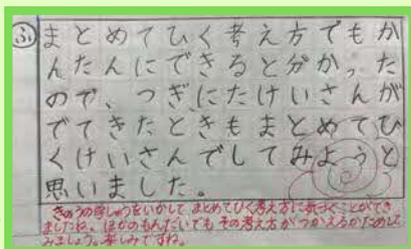
学びを自己調整する振り返りの場の設定

振り返りの視点

- ① 分かったこと(分らなかったこと)
新しい考え方 できるよになったこと
- ② 友達から学んだこと
友達の考え方 すごいなと思ったこと
- ③ 学び方選び(一人・学び合い)
どうやって考えを広げられたか 深めることができたかな
- ④ これから生かしたいこと
学習の内容 学び方 生活とつなげて

今日は何について振り返ろうかな。自分の学びは、どうだったかな。

【振り返りの視点を共有】



【①と④の視点をを使った振り返り】

【1～3年生】

国語

目標:登場人物の気持ちや行動の変化に着目して物語を読み取る
働かせながら、物語の展開を読み取り、人物の思いや作者の伝えたいことを考えて自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

私は、この単元の前に音読で読んだときに、たった1発の爆弾で14万人もなくなったのは驚いたけれど、勉強していくと『綾』は『楠木阿茶』のことを探して広島まで行って原爆の酷さや戦争の辛さのことを知って良かったです。今日の交流は難しかったけれど、お返しをするときに自分が書けていないところを書いていた人がいたから自分もいろんなことが書けるようにしたいし友達の意見も書き出していきたいです。

戦争は危険だからあったらダメなことなので、今戦争が起きている国は紛争や教育が受けられないから戦争がいるんな国でも戦争はやめてほしいと思いました

11:19

「登場人物の気持ちや行動の変化に着目して物語を読み取る」という目標をしっかりと意識できていますね！特に、綾が戦争の辛さを知ったことに着目できたのは、見方・考え方を働かせた証拠です。友達の意見から学ぼうとする素直な姿勢も素晴らしい！次はどんなことを深めたいですか？

教師が設定した見方・考え方を働かせた単元目標と児童の振り返りを分析したコメント

【ICTを活用した振り返りと即時フィードバック】

【4～6年生】

を、次の学習にも使ってみよう！
本時で分かったこと

研究の実際 学び方づくり・学級づくり

探究学習

【総合的な学習の時間】

探究的な学びを通して、「学び方」を習得し、汎用化する

課題の設定

生活の中で「不思議」「もっと調べてみたい」とそれぞれ思った課題を探究学習のテーマとする。自分で学習計画を立てる。

探究学習のテーマ

探究するテーマ	ラーメンの研究
探究する理由	ラーメンが好きで、どうやって作っているのかを調べて、実際に作ってみたい。家族にも食べさせてあげたいから。

情報の収集

テーマについて「一人で・友達と・先生と」を選択しながら、自分の学習状況に合わせて、学習を進める。【実験や調理、現地調査など収集の方法も選択する】



探究的な学びの過程

- ① **疑問のたね (知りたいこと) 探し**
これまでに学んだこと、生活の中で知りたいこと・興味のあることから疑問のたね (知りたいこと) を探す。
- ② **疑問をもつ (課題の設定)**
身近な疑問 (知りたいこと、どうしてだろう) を、課題に設定する。
- ③ **仮説を立てる**
「きっと、こうじゃないかな」と課題の答えを予想し、仮説を立てる。
- ④ **見通しをもつ**
実験などの検証方法を考える。
理科なら、こういう実験をすると分かりそう。
国語なら、本やインターネットで調べると分かりそう。
社会なら、現地に行って調べたり、〇〇さんにインタビューしたりすると分かりそう。
算数なら、これまでの学びから、このようにしたら考えられそう。
- ⑤ **根拠となるデータを集める (情報の収集)**
国語・社会なら、データを集めて、何らかの分析ができる下地をつくる。
仮説があれば、何かの文章などから根拠を探す。
理科なら、実験をして仮説を裏付ける結果を集める。
- ⑥ **分かったことを考察する (整理・分析)**
国語・社会なら、集めたデータをまとめ、どんな事が分かったか分析する。
理科なら、実験結果から分かることを分析する。
(たどる＝結果と根拠を結びつける。くらべる＝情報を整理して比較。)
- ⑦ **結果をまとめる (まとめ・表現)**
結果をみんなに分かるようにまとめる。
伝える相手を意識して、対象に分かる表現方法を工夫する。
(表にする。グラフにする。文章で表現する。絵にする。)
- ⑧ **振り返る (改善)**
①学習のふりかえりをする。(感想・学び方はどうか・改善点は)
②結果をふまえ、さらに新たな課題 (問い) を考え出す。

整理・分析

仮説を基に課題解決を見通し、実験や現地調査、調理などの様子を記録して、写真や図、表にまとめ分析・考察を行う。



まとめ・表現

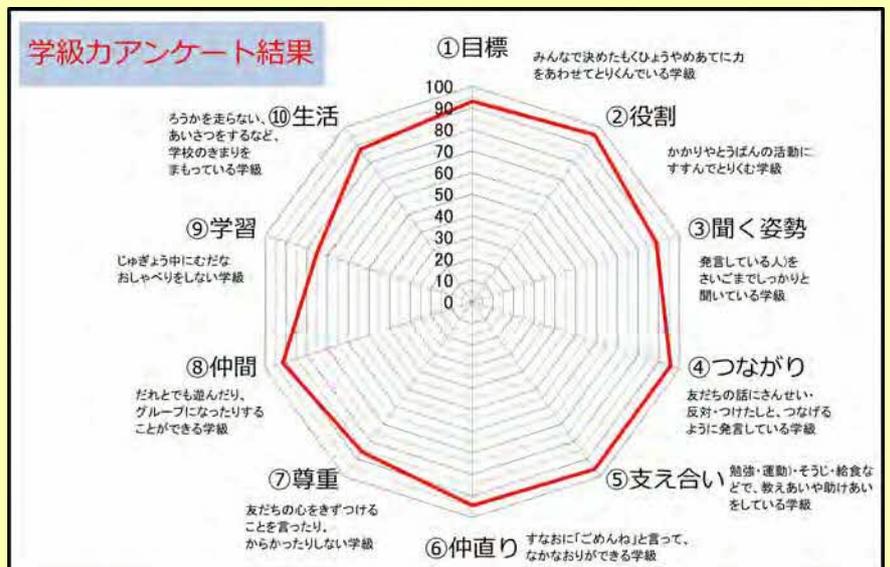
まとめたものを発表し、探究での学びの成果を伝える。



学級力の向上

学級づくりも「自分で、自分たちで」

児童の自発的・自主的活動を促すための学級力アンケートを実施。アンケート結果 (レーダーチャート) をもとに、学級の成果と課題、今後の取組について話し合う。その後は、取組をもとに、意識的に改善に向けた声かけや定期的な振り返りを行い、児童の自分たちの力で学級をよりよくしようという意欲を高める。



研究の実際 内面づくり

レジリエンス アンケート

4～6年生対象

【個人及び学級全体の分析】



アンケート結果は学期の目標設定につなげている。

「(のびこるまなざし) 2学期にのびたいレジリエンス
自分が決めたことを最後までやり抜くか
とちがついてほしい。」

目標設定と振り返り

朝の会・帰りの会で

・レジリエンスの視点を踏まえ、今日の目標を決め、帰りの会で振り返る。



パワフル キッズタイム

学級：毎週1回
全校（縦割り班）：月1回

・構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルを取り入れたエクササイズを実施



帰りの会で

よかったことさがし

・「頑張ったことや嬉しかったこと」などを3つ探し、友だちと共有



ペアで

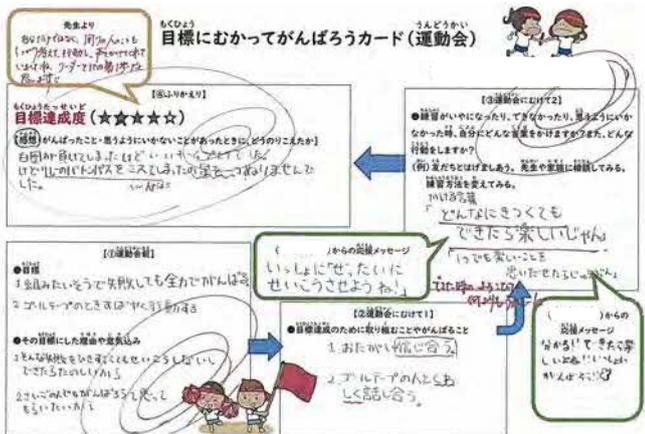


全体で

行事カード

運動会や水泳大会、持久走大会等の行事を中心に

・目標や意気込み、目標達成に向けて頑張ることだけでなく、『うまくいかなかったときにどうするか』の視点を加える。



4～6年生がタブレットでの家庭学習で実施

一行日記

10/22

日記：頑張ったことは、ごんぎつねのテストです。理由は、難しい問題があったけれど、頑張ってきたからです。あと、算数の割合の問題です。理由は、みんなと協力して難しい問題が、とけたからです。これからもみんなと協力して頑張りたいです。

10/28

日記：休みの日に、バレーボールの練習試合がありました。5勝1負で試合に勝ったから嬉しかったです。

10/29

日記：体育でマット運動をして、側転の練習をして最初はうまくいかなかったけど、練習してたら上手になってきたので嬉しかったです。

No. 850 日記、読ませてもらったよ！大阪交響楽団のみんなと「ピリブ」を吹けたことが楽しかったんだね！みんなで力を合わせて演奏できたことは、きっときみの心に深く残る素晴らしい思い出になったことだろうね。くじでクワガタが当たったり、運動場を走ったり、小さな喜びを見つけて毎日楽しく過ごせるきみは、本当に素敵な子だね。ごんぎつねや割合のテストで難しい問題にも諦めずに挑戦できたこと、特に算数ではみんなと協力して問題を解けたことが素晴らしいね！協力する力は、これからもきみの大きな強みになるよ。バレーボールの練習試合での勝利や、マット運動で側転が上達した喜びも、きみの努力が実を結んだ証拠だね！

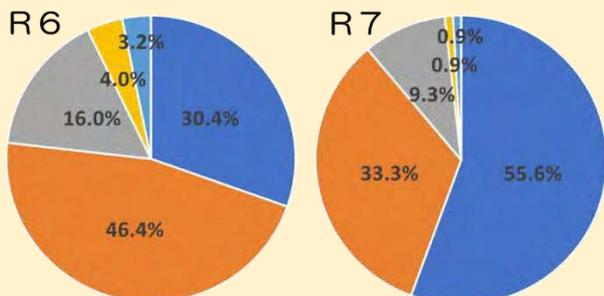
【嬉しかったことや頑張ったことを入力、月末にフィードバック】

研究の成果

対話の質が飛躍的に向上!

～対話を重視する児童～

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

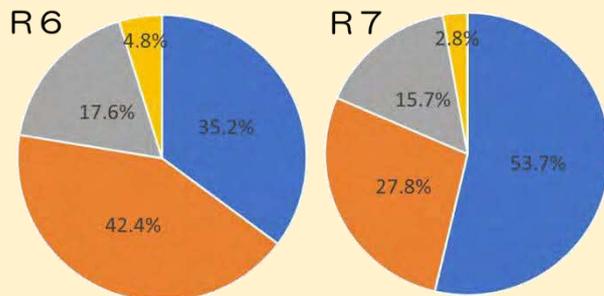


※本校独自アンケート結果 (対象: 3～6年生)

自らすすんで動く力が学びを変える!

～探究心をもつ児童～

授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか。

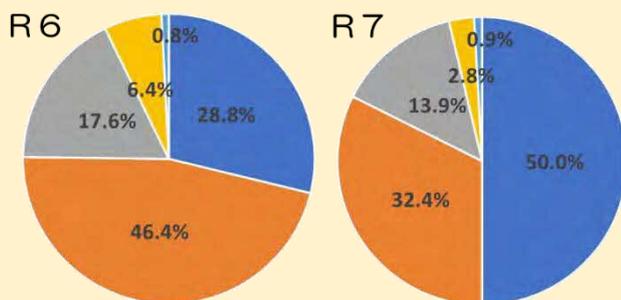


※本校独自アンケート結果 (対象: 3～6年生)

振り返りから始まる学びの好循環!

～主体的に学びを振り返る児童～

授業で、分かった点や分からなかった点を見直して、次の学習に取り組んでいますか。

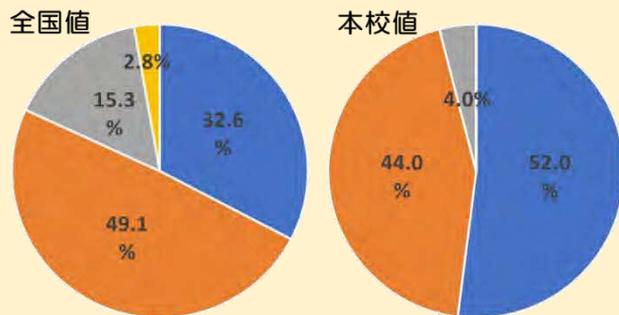


※本校独自アンケート結果 (対象: 3～6年生)

自分で学びを切り拓く力が圧倒的!

～学び方をデザインできる児童～

分からなかったことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。



※「全国学力・学習状況調査 児童質問調査」結果

学び方が変わると、児童が変わる!

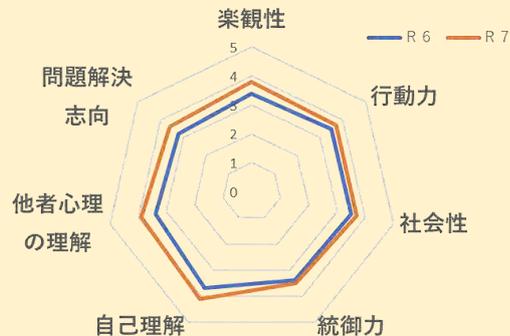
～自己評価をもとに成長できる児童～

友達から、問いかけや身近に共感したことを書くことについてアドバイスをもらった。自分で書く時間よりも、交流しながら学習を進めるときの方が、より分かりやすく自分の考えを書くことができた。学習の最初と最後では表現方法や内容が全然違って、比べられないほど分かりやすい文章になった。

(児童の「学び方の振り返り」から)

児童のレジリエンスが確実にアップ!

～つよく・しなやかな児童～



本校独自アンケート結果 (対象: 3～6年生)

「熊本の学び」実現への取組は

児童を、対話や話し合い活動を通じて学びを深める力を身に付け、協働的な学びを楽しむ姿へと高めている。児童は、学習の振り返りを自発的に行い、次の学びにつなげたり、自分で学び方を工夫したりしながら、課題の探究を主体的に行っている。さらに、ストレス耐性や自己調整力を高め、心の安定を保ちながら学校生活を送る力を備えつつある。